神戸市水道局 PRESENTS

震災イベント

子や孫に語り継ぐ 阪神・淡路大震災の“水”の記憶 *2018*

― 震災から２３年。 あのとき、神戸で何が起こっていたのか。
当時の「水」にまつわる記憶を体験し、考えてみましょう。 ―

参加費・入館料
無料

日　時　平成 30 年 **1 月 21 日[日]**
12：30 ～ 16：00

場　所　神戸市水の科学博物館

イベント　いざ、地下50mへ！！　**要予約**

だいようりょうそうすいかん　たてこうけんがくかい
◆ 大容量送水管・立坑見学会





グッドデザイン賞 2017 受賞
大容量送水管「断層用鋼管」

大容量送水管が見られる貴重な機会です！

そのほかのイベント

- ◆ 津波体験
- ◆ 水の記憶
  ＱＡクイズ＆体験談
- ◆ 水くみ体験
- ◆「神戸市水道局の100 日間」ビデオ上映
- ◆ 被災管等の展示

など

【事前予約について】（大容量送水管の見学は定員 150 名のため、**事前予約をお願いします。**）
平成３０年１月１０日（水）までに電話で下記までお申し込みください。

■ご予約・イベント内容のお問い合わせ■
市イベント案内・申込センター　電話：０７８－３３３－３３７２（受付：９時～21 時）※年中無休

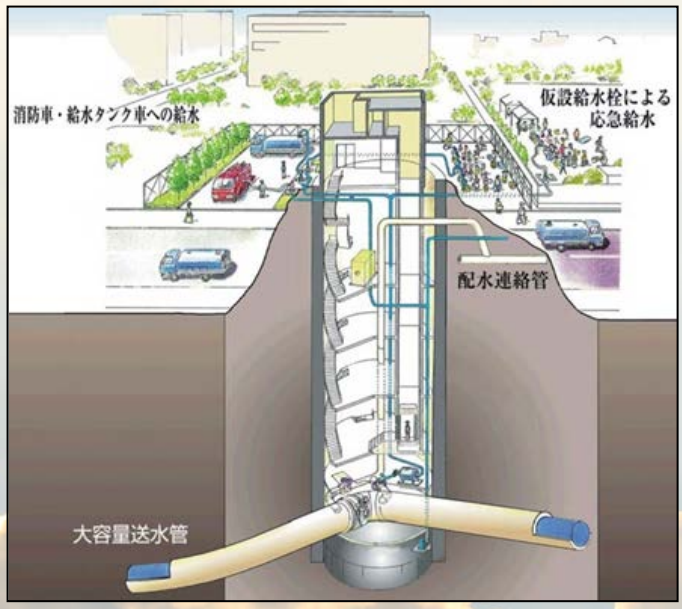
2018

子や孫に語り継ぐ
阪神・淡路大震災の“水”の記憶

■ 大容量送水管とは…！？

市街地の地下５０ｍの深さに、耐震性と水を貯める能力を兼ね備えた**水道管**です。　阪神・淡路大震災での教訓を踏まえ２０年もの歳月をかけて整備を行い、災害時には応急給水や早期の復旧が可能となっています。

めったにない見学の機会ですので、ぜひ、ご参加ください。（要予約）



口径：2,400㎜　　長さ：12.8㎞（芦屋市境～奥平野浄水場）　送水能力：1日最大 40 万㎥
貯留水量：59,000 ㎥（災害時に使える水の量 12 日分）

大容量送水管・立坑の見学について

平成３０年１月１０日（水）までに電話で下記までお申し込みください。

■市イベント案内・申込センター　電話：０７８-３３３-３３７２（受付：9時～21時）年中無休

ご注意事項　見学ルートは平常時一般開放しておりません。恐れ入りますが、事故防止のため下記事項にご注意下さい。

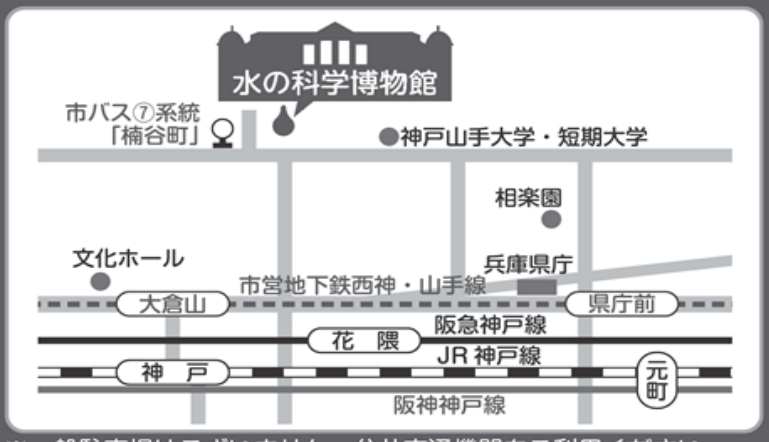
・ハイヒールやサンダルの方は立坑見学にご参加いただけません。歩きやすい靴でお越しください
・立坑は自力で歩行可能な方のみお立入りいただけます。乳幼児をお連れの方はご遠慮ください。

神戸市 水の科学博物館
KOBE WATER SCIENCE MUSEUM

【住所】〒652−0004　神戸市兵庫区楠谷町 37−1

【交通機関】

・ＪＲ三ノ宮、または神戸駅、阪急・阪神三宮駅から市バス７系統「楠谷町」下車北へすぐ
・市営地下鉄「県庁前駅」または「大倉山駅」から徒歩 15 分



※一般駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

■ イベント主催者 ■ 神戸市水道局計画調整課　電話：０７８－３２２－０２３６